

令和 2 年度

事業報告書

第 25 期

自 令和 2 年 4 月 1 日

至 令和 3 年 3 月 31 日



社会福祉法人 天祐会

千葉県千葉市中央区新町17番地12

目 次

社会福祉法人天祐会概要	2
各事業所別事業報告	
法人本部（千葉市）	5
大佐和苑（富津市）	8
鋸南苑（鋸南町）	12
富士見苑（富津市）	15
天羽苑（富津市）	17
みらい保育園（千葉市）	19
竜神苑（東庄町）	22
広尾苑（市川市）	26
広尾みらい保育園（市川市）	29
木更津みらい学舎（木更津市）	31
請西苑（木更津市）	33
千葉みらい響の杜学園（千葉市）	38
認定こども園木更津みらい（木更津市）	41
未来の杜（千葉市）	45
子里（千葉市）	47

1. 法人概要

法人名	社会福祉法人 天祐会
法人設立年月日	平成7年10月26日
代表者名	理事長 高橋 進一
法人所在地	千葉県千葉市中央区新町 17 番地 12
電話番号・FAX 番号	電話：043-202-2727 FAX：043-202-2737
従業員総数	393名（令和3年3月31日現在）

2. 理念

私たちは「ご利用者様第一主義」を理念とし、「やさしさ」「思いやり」「あたたかさ」のある支援を心がけます。

3. 沿革

- 平成7年 10月 社会福祉法人天祐会 設立
- 平成9年 4月 ケアハウス大佐和苑 開苑
大佐和苑デイサービスセンター 開苑
- 平成10年 4月 大佐和苑在宅介護支援センター 開苑
- 平成11年 4月 特別養護老人ホーム鋸南苑（従来型） 開苑
鋸南苑ショートステイ（従来併設型） 開苑
- 平成12年 4月 大佐和苑在宅介護サービス 事業開始
鋸南苑デイサービスセンター 開苑
- 平成14年 2月 大佐和苑訪問入浴 事業開始
9月 グループホーム富士見苑 開苑
富士見苑デイサービス 開苑
- 平成16年 1月 鋸南苑ショートステイ 増築（ユニット型4名）
2月 特別養護老人ホーム鋸南苑 増築（ユニット型30名）
7月 グループホーム富士見苑 増築（9名から18名定員へ）
8月 グループホーム富士見の家 開苑
- 平成18年 12月 グループホーム天羽苑 開苑
- 平成19年 3月 天羽苑デイサービス 開苑
4月 みらい保育園 開園
- 平成20年 4月 特別養護老人ホーム竜神苑 開苑
10月 小規模多機能ホーム竜神苑 開苑
- 平成22年 2月 特別養護老人ホーム広尾苑 開苑
4月 広尾みらい保育園 開園
木更津みらい学舎 開園
- 平成23年 4月 第2代理事長に石岡英明が就任
- 平成24年 3月 請西苑デイサービスセンター、グループホーム請西苑 開苑
9月 特別養護老人ホーム請西苑 開苑
- 平成25年 3月 富士見の家 廃止

平成 25 年 4 月 天羽苑サービス付き高齢者向け住宅 開苑
 平成 26 年 2 月 第 3 代理事長に水野茂が就任
 平成 26 年 4 月 児童養護施設千葉みらい響の杜学園 開園
 平成 26 年 7 月 千葉みらい響の杜学園子育て短期支援事業 開始
 平成 27 年 2 月 竜神苑賃貸開始
 平成 28 年 10 月 天羽苑サービス付き高齢者向け住宅 廃止
 平成 29 年 4 月 認定こども園木更津みらい 開園
 木更津みらい学舎木更津みらい会館 開園
 児童自立援助ホーム未来の杜 開園
 平成 29 年 6 月 第 4 代理事長に森田恵が就任
 平成 30 年 3 月 天羽苑デイサービス 廃止
 平成 30 年 4 月 第 5 代理事長に高橋進一が就任
 地域小規模児童養護施設ひまわりの家 開園
 平成 31 年 4 月 千葉みらい響の杜学園 小規模グループケア化
 令和 2 年 10 月 蒼空ホーム（千葉みらい響の杜学園）

4. 事業内容

○第一種社会福祉事業

軽費老人ホーム大佐和苑の設置運営
 特別養護老人ホーム鋸南苑の設置運営
 特別養護老人ホーム竜神苑の設置運営
 特別養護老人ホーム広尾苑の設置運営
 特別養護老人ホーム請西苑の設置運営
 児童養護施設千葉みらい響の杜学園の設置運営

○第二種社会福祉事業

老人デイサービス事業（大佐和苑）
 老人短期入所事業（鋸南苑）
 老人介護支援センター事業（大佐和苑）
 老人デイサービス事業（鋸南苑）
 老人居宅介護等事業（大佐和苑）
 認知症対応型老人共同生活援助事業（富士見苑）
 認知症対応型老人共同生活援助事業（天羽苑）
 老人デイサービス事業（天羽苑）
 保育所みらい保育園の設置運営
 老人短期入所事業（広尾苑）
 保育所広尾みらい保育園の設置運営
 地域子育て支援拠点事業（広尾みらい保育園）
 放課後児童健全育成事業（木更津みらい学舎）
 認知症対応型老人共同生活援助事業（請西苑）

認知症対応型老人デイサービス事業（請西苑）
子育て短期支援事業（千葉みらい響の杜学園）
幼保連携型認定こども園（認定こども園木更津みらい）
放課後児童健全育成事業（木更津みらい会館）
児童自立生活援助事業（未来の杜）

○公益を目的とする事業

居宅介護支援事業（大佐和苑）

○収益を目的とする事業

建物賃貸業の経営（竜神苑）

〔法人本部〕（千葉市）

■ 事業報告概要 ■

法人の業務管理体制を強化するため、人事・処遇等の諸規程の見直しを継続的に実施した。人材採用について、コロナ禍で保育士養成校周りができず苦慮した。インターネットを通じた募集活動の継続、人材紹介会社の利用により職員の補充をしている。

新規事業は、令和2年10月に、千葉みらい響の杜学園の近隣土地に、一時保護専用施設として、6名定員の蒼空ホームが開園した。

1. 実施状況

(1) 法人研修会の企画・運営

令和2年度はコロナの影響の為、施設長会議の開催はせず、必要に応じて、Eメールによる連絡に留まった。

(2) 理事会及び評議員会開催状況

日 時	議会名	定足数 (理 事) (評議員) (監 事)	議 題
4月27日	第一回 理事会 (書面)	— — —	① 車両購入（本部） ② 施設長人事 ③ （仮称）希望の杜 実施設計委託契約 ④ （仮称）蒼空ホーム 新築工事契約締結
5月13日	第二回 理事会 (書面)	— — —	① 希望の杜 改修工事に伴う解体工事 ② みらい保育園 屋上防水工事（事務所棟） ③ 評議員候補者選任
6月15日	第三回 理事会 (書面)	— — —	① 平成31年度 事業報告 ② 平成31年度 決算報告 ③ 平成31年度 理事長専決事項報告 ④ 各種契約 ⑤ 会計監査人報酬 他
6月27日	第一回 評議員会 (書面)	— — —	① 平成31年度 事業報告書 ② 平成31年度 決算報告 ③ 役員報酬
7月1日	第四回 理事会 (書面)	— — —	① （仮称）希望の杜改修工事に伴う残置物処理工事 ② （仮称）希望の杜改修工事 入札参加資格要件等 設定 ③ 大佐和苑 電力監視装置等リース契約

7月30日	第五回 理事会 (書面)	— — —	① (仮称) 希望の杜改修工事 入札参加業者選定 ② 土地寄付
8月14日	第六回 理事会 (書面)	— — —	① (仮称) 希望の杜改修工事契約 ② (仮称) 希望の杜改修工事監理委託契約 ③ みらい保育園 洗濯機・乾燥機購入
9月27日	第七回 理事会 (書面)	— — —	① 令和2年度第一次補正予算案 ② 各種契約 ③ 運営規定変更 他
10月19日	第八回 理事会 (書面)	— — —	① 各種契約
10月21日	第二回 評議員会 (書面)	— — —	① 令和2年度第一次補正予算案 ② 定款変更
3月9日	第九回 理事会 (書面)	— — —	① 令和2年度第二次補正予算案 ② 令和3年度事業計画案 ③ 令和3年度当初予算案 ④ 施設整備積立資産取崩し等 ⑤ 各種契約 他
3月19日	第三回 評議員会 (書面)	— — —	① 令和2年度第二次補正予算案 ② 令和3年度事業計画案 ③ 令和3年度当初予算案 ④ 定款変更(基本財産 土地) 他

(3) 施設長等人事

役職名	氏名	就任期間
鋸南苑施設長	高橋 進一	令和2年4月1日 ~ 令和2年5月31日
鋸南苑施設長	下間 節子	令和2年6月1日 ~ 現在

(4) 法人内会議の実施状況

実施年月日	主たる議題
4月14日	中止
5月26日	中止
6月2日	中止
7月14日	中止
8月18日	中止
9月23日	中止

10月10日	中止
11月17日	中止
12月15日	中止
1月19日	中止
2月16日	中止
3月16日	中止

■ 事業報告概要 ■

＜ケアハウス＞

今年度の事業計画として、地域との交流やカラオケ大会、各種行事を継続し、新たな余暇活動も実施していきたいと考えておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、今まで通りのやり方では難しい状況に置かれ、開催の仕方の変更、又は中止をし、取り組んで参りました。まずは感染者を出さない事が重要と考え、対策をしっかりと行うと共にこのような時だからこそ入居されている方々が「ここに居れば安心して生活出来る」と思っていただけのように、細目な館内清掃消毒、食堂のアクリル板の設置、空気清浄機の導入をし、自粛生活が長引くことよっての精神的ストレスを緩和出来るよう、コミュニケーションを多くとるように努め、今まで以上に早期発見、早期対応に職員一丸となって取り組み、御本人様・ご家族様より「ここにいるから安心しています。」と感謝のお言葉をいただく事が出来ました。自粛生活で季節の行事さえ中止せざるを得ない状況の中で、旬の食材や行事食を多く取り入れることで季節の移り変わりを感じて頂きました。

また、エレベーターの改修工事に付きましては、6階建ての施設での10日間エレベーター使用中止で有りましたが、給食・介護との綿密な打ち合わせ・協力体制と、入居者様の協力の元、トラブルや事故もなく無事終了することが出来ました。

＜ケアハウス＞

1. 実施状況

①サービス内容

○生活指導

- ・趣味活動の充実。
- ・充実した生活を送っていただく為の各種行事計画を実施した。

○栄養

- ・苑の菜園で収穫した新鮮な野菜を食卓に提供した。
- ・地元の協力を得て、地場の魚・野菜を積極的に取り入れた。
- ・選択メニュー・行事食等の工夫。

○健康管理

- ・体重測定・血圧測定を実施し苑でも健康チェックを行い、医師による定期的な健康診断や提携病院との連絡を密にし、健康管理を十分に行った。

②年間行事

月	内容	月	内容
4月	お花見バスハイク（車窓）	10月	ふかし芋会
5月	鯉のぼりの飾り作り・菖蒲湯	11月	干し柿作り
6月	紫陽花壁貼紙作り	12月	ツリー飾りつけ・クリスマス会

		柚子湯
7月	七夕飾り付け	1月 初詣
8月	ミニ納涼祭（お祭り献立）	2月 節分
9月	敬老会・害虫駆除	3月 ひな祭り食事会

2. 施設管理

①施設内職員研修・会議等

月	内容	月	内容
4月	定例職員会議 基本理念	10月	定例職員会議 介護技術
5月	定例職員会議 認知症対応	11月	定例職員会議 身体拘束
6月	定例職員会議 防災訓練	12月	定例職員会議 プライバシー保護
7月	定例職員会議 食中毒対応	1月	定例職員会議 インフルエンザ予防・対応
8月	定例職員会議 緊急時対応	2月	定例職員会議 新型コロナウイルス予防対応
9月	定例職員会議 感染症対応	3月	定例職員会議 防災訓練

②防災計画

防火管理者を中心に防災計画を策定し、入居者の安全確保に努めるとともに、法令及び県の基準に基づき救急事態に備えて、以下の通り訓練を入居者・職員が合同で実施した。

- ・自主訓練 7月11日
- ・消防署立ち会い 3月30日（消防立会の予定がコロナウイルスの為自主訓練に変更）

③職員状況

- ・管理者1名（常勤兼務） ・生活相談員1名（常勤） ・介護員3名（常勤）
- ・栄養士1名（常勤） ・調理員6名（常勤4名、非常勤2名）
- ・その他2名（非常勤）

<大佐和苑デイサービスセンター>

1. 実施状況

①サービスの内容

○居宅サービス計画を基本としたサービス提供

- ・入浴サービス
- ・健康チェック

- ・給食サービス
 - ・レクリエーション活動
 - ・機能訓練指導
 - ・送迎サービス
- 利用者の意向を尊重したサービス提供
- ・希望利用時間への対応
 - ・介護事故防止のための検討と対応
- 通所介護計画の作成

②年間行事

月	内容	月	内容
4月	お花見ドライブ	10月	ミニ運動会
5月	菖蒲湯	11月	焼き芋会
6月	紫陽花見ドライブ	12月	クリスマス会、紅葉ドライブ
7月	ハンドベル・七夕	1月	初詣ドライブ
8月	ミニ納涼祭	2月	節分会
9月	敬老会	3月	ひな祭り・花見バスハイク

*その他、毎月お誕生日のお祝いを実施。

<大佐和苑在宅介護支援センター>

1. 実施状況

①処遇実績

- 居宅介護支援事業者
 - ・ケアプランの作成
- 要介護認定訪問調査（各市町村委託）
 - ・認定訪問調査の実施

2. 施設管理

①職員状況

- ・管理者1名（兼務）
- ・介護支援専門員2名（専任1名兼務1名）

<大佐和苑在宅介護サービス>

1. 実施状況

①処遇実績

- 居宅サービス計画（ケアプラン）を基本としたサービス提供。
 - ・身体の介護に関すること。

- ・生活の介護に関すること。
- 利用者の意向を尊重したサービス提供。
- ・希望時間への対応。
- ・介護保険法に基づく適切なサービス内容の提供。
- 通所介護等、他の介護保険サービス事業との連携。
- かかりつけ医等、医療事業者との連携。
- 訪問介護計画の作成。

2. 施設管理

①職員状況

- ・管理者 1名（兼務）
- ・提供責任者 1名
- ・訪問介護員 3名（兼務）

■ 事業報告概要 ■

<特別養護老人ホーム>

今年度は、新型コロナウイルス感染症対策を徹底した一年となった。予定していた行事は、毎年ご家族が参加して喜んで頂いていた納涼祭をはじめとする行事の多くが中止または縮小となったため、入所様様が施設で楽しく過ごしていただけるよう、本館でソーシャルディスタンスをとったうえでの秋祭り、デイフロアを利用した小人数でのクリスマス会、1階に手作りした「鋸南苑神社」への初詣等、少しでも季節を感じていただき、生活に変化をもたらすよう努めた。

入所者は、6月から7月にかけて空床が増えたこと、1月から3月まで、鋸南町の感染状況を考慮して新規入所を控えたことで入所率が伸び悩んだが、年間通しては平均97.9%の入所率となった。

施設では、4月に、人材確保等支援助成金を活用し特殊浴槽の更新を行った。また、本館3階の空調設備が老朽化していたところ、新型コロナウイルス感染対策で換気が重要な防止対策となるため、国の助成金を活用し、エアコンの交換工事を行った。また、3月に合併浄化槽の膜モジュール交換工事とポンプの交換工事を行い、水質を維持した。

社用車については、24時間テレビのチャリティーから12月に車いす対応の福祉車両の贈呈をうけ、車いすのリフトに不具合が生じていた車両を売却した。

<ショートステイ>

1月初旬の協力病院のコロナウイルス感染クラスター発生や、町内に感染者が発生したことで直後から受け入れを中止したことにより一時稼働率が低下したが、今年度は、年度当初から利用者を多く受け入れたことにより、年間では平均稼働率が54.8%となった。

<デイサービス>

新型コロナウイルス感染の恐れから利用を控えることによる稼働率の低下が懸念されたが、町内の発生時には利用控えが若干あったものの、6月から非常勤職員1名増加し、サービスの充実に努めた結果、利用者が増加し年間の稼働率は51.5%となった。

また、地域柄、道路が狭いところが多いため、（公財）三井住友海上福祉財団から補助を受けて2月に車いす対応の軽ワゴン車を購入、送迎体制の充実に図った。

1. 実施状況

<特別養護老人ホーム、短期入所生活介護>

①サービス内容

- ・日常生活支援
- ・食事
- ・入浴サービス
- ・利用者やご家族の相談や苦情解決対応、援助業務
- ・介護計画の作成
- ・身体機能訓練
- ・健康管理
- ・余暇支援

- ・買い物支援、その他

②年間行事

月	内容	月	内容
4月	お花見ドライブ（中止） お茶会（中止）	10月	秋祭り ミニ運動会（中止）
5月	鯉のぼりドライブ（中止）	11月	紅葉ドライブ（車窓から）
6月	あじさいドライブ（中止） 買い物ツアー（中止）	12月	Xマス会 冬のお楽しみ会
7月	手持ち花火大会	1月	初詣・獅子舞い
8月	フロアでスイカ割り、納涼祭（中止）	2月	節分、豆まき（フロア）
9月	敬老会（ボランティア）（中止） 保田祭礼（中止）	3月	ひな祭り・写真撮影（フロア）

2. 施設管理

①職員研修・会議等

月	内容	月	内容
4月	職員会議・衛生委員会	10月	職員会議・衛生委員会
5月	職員会議・衛生委員会	11月	職員会議・衛生委員会
6月	職員会議・衛生委員会 受動喫煙防止対策について	12月	職員会議・衛生委員会
7月	職員会議・衛生委員会 熱中症予防及び食中毒対策について	1月	職員会議・衛生委員会 新型コロナウイルスクラスター発生した場合の対応について
8月	職員会議・衛生委員会 睡眠について	2月	職員会議・衛生委員会 新型コロナウイルス感染者発生の場合の対応について
9月	職員会議・衛生委員会 これからの感染予防について（産業医講演）	3月	職員会議・衛生委員会

②消防訓練（年2回実施）

- 6月21日 自主避難訓練
- 11月15日 総合避難訓練

③職員配置

- ・施設長1名
- ・副施設長1名
- ・介護支援専門員1名
- ・生活相談員1名

- ・事務主任1名 ・事務員2名 ・用務員4名
- ・看護師 5名（パート含む） ・機能訓練指導員 2名（兼務） ・介護員 40名（パート含む）
- ・管理栄養士1名 ・栄養士1名 ・調理員7名（パート含む）

< 鋸南苑デイサービスセンター >

1. 実施状況

① サービス内容

- ・入浴サービス
- ・健康チェック
- ・給食サービス
- ・レクリレーション活動
- ・機能訓練指導
- ・送迎サービス
- ・通所介護計画の作成

② 年間行事

月	内容	月	内容
4月		10月	芋掘り、秋の運動会
5月	夏野菜の苗植え	11月	焼き芋大会、紅葉ドライブ、クリスマス飾作り、貼り絵
6月	じゃが芋の収穫・へちまの植替え 紫陽花ドライブ（鋸山） おやつ作り、七夕飾り作り	12月	クリスマス会
7月	夏まつり	1月	鋸南苑神社初詣、貼り絵
8月	すいか割り、貼り絵	2月	節分豆まき、雛人形飾り付け 種まき、おやつ作り
9月	敬老の日のお祝い、貼り絵、大根の苗 植え	3月	桜作り

2. 施設管理

① 消防訓練（2回実施）

- 6月21日 自主避難訓練
- 11月15日 総合避難訓練

② 職員配置

- ・センター長 1名 ・相談員 1名（兼務） ・看護師 1名 ・介護員 4名（パート含む）

〔富士見苑〕（富津市）

■ 事業報告概要 ■

令和2年度4月時点で、定員18名のうちご利用者数は15名でありましたが、地域包括支援センター・ケアマネ事業所・市役所からの入居依頼により、7月に17名の利用となりました。

しかし、その後、退去者が発生し最終的にはご利用者数は14名となり、満所には至りませんでした。

新型コロナウイルス蔓延の為、外出行事や職員外部研修、地域行事への参加中止により、当初の事業計画縮小を迫られ、十分な活動が行えませんでした。

ご利用者支援では、主治医と連携し新型コロナウイルス感染防止に努め、また、施設内レクリエーションを充実させ、ADLの低下防止を図りました。

<グループホーム>

1. 実施状況

①基本理念

- 共同生活を通じて利用者の残存機能の維持・向上を図る。
- 家族との信頼関係の強化と維持に努める。
- 利用者が安心して「普通の暮らし」が送れる家庭的な生活環境を提供する。
- 医療及び行政との連携強化をする。
- 情報開示に努め、開かれた施設運営を行う。
- 地域密着型施設として地域福祉の向上に努める。
- 職員は「知識、技術、心」の向上を図り、利用者の暮らしを守り支援する。

②年間行事

月	内容	月	内容
4月	カラオケ、体操レクリエーション	10月	秋祭り、誕生会
5月	ゲーム大会、誕生会	11月	秋のレクリエーション、体操、誕生会
6月	誕生会	12月	クリスマス会、ゲーム大会
7月	七夕会、誕生会	1月	新年会、誕生会
8月	誕生会	2月	豆まき、カラオケ、誕生会
9月	体操レクリエーション	3月	誕生会

2. 施設管理状況

①施設内職員研修・会議等

月	内容	月	内容
4月	職員会議、音楽療法、身体拘束委員会	10月	職員会議、アクティビティ研修
5月	職員会議、誕生会	11月	職員会議、バリエーション研修

6月	職員会議、熱中症予防研修	12月	職員会議
7月	職員会議、身体拘束委員会	1月	職員会議、新型コロナ感染防止研修 身体拘束委員会
8月	職員会議 新型コロナウイルス予防研修	2月	職員会議、ユニットケア研修
9月	職員会議、認知症ケアの心得 身体拘束委員会	3月	職員会議、身体拘束研修、外部評価

運営推進会議について

富津市から令和2年3月6日からの営推進会議の中止、延期の継続に関する令和3年3月6日付けの通達により、開催を中止する。令和3年3月19日に報告書を富津市に提出した。

②防災訓練

火災避難訓練（消火・通報・避難）年2回
地震津波避難訓練年1回
消火器取り扱い訓練年1回

③職員配置

管理者兼計画作成1名
介護員兼計画作成1名
介護職員12名（非常勤3名）
事務員1名（非常勤）

④施設整備

- ・物置2棟購入
- ・イオンクラスター2台購入（新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金利用）
- ・エアコン交換2台
- ・1号棟、2号棟ウッドデッキ交換
- ・2号棟、非常口電磁ロック交換

〔天羽苑〕（富津市）

■ 事業報告概要 ■

今年は新型コロナウイルス感染症予防対策の為、計画していた外出行事がほとんど出来ず地域行事も中止となり行事を変更して行った1年だった。室内で出来る体操やレクリエーション等を工夫したが認知度は全体的に上がってしまった。入退院を繰り返した利用者様が結果的には退所となり、市役所や地域包括支援センター等のご協力により入所の相談が多くありましたが、入所まで繋ぐことが困難なケースが多かった。

職員に関しては外部研修の参加が出来ず、内部での勉強会を多くし質の向上に努めた。

1. 実施状況

①サービス内容

- ・日常生活支援
- ・利用者や家族の相談や苦情解決対応、援助業務
- ・介護計画の作成
- ・機能低下予防訓練、健康管理
- ・買い物支援、通院介助
- ・食事、入浴サービス
- ・口腔ケアの実施
- ・地域運営推進会議

②年間行事

月	内容	月	内容
4月	お花見見学	10月	ミニ運動会
5月	焼肉パーティー	11月	秋の味覚ランチ
6月	バイキングランチ	12月	クリスマス会
7月	七夕会	1月	テイクアウト弁当
8月	そうめん流し	2月	節分会
9月	デザートバイキング	3月	雛祭り会

2. 施設管理

①職員研修

月	内容	月	内容
4月	基本理念について・職員会議	10月	認知症について・職員会議
5月	口腔ケアについて・職員会議 身体拘束防止の対策委員会	11月	緊急時の対応・職員会議 身体拘束防止の対策委員会

6月	食中毒の予防・職員会議	12月	仕事のミス・職員会議
7月	防災訓練・職員会議 身体拘束防止の対策委員会	1月	感染対策・職員会議 身体拘束防止の対策委員会
8月	高齢者の疾病・職員会議	2月	個別支援について・職員会議
9月	事故防止について・職員会議 身体拘束防止の対策委員会	3月	防災訓練・職員会議 身体拘束防止の対策委員会

②消防訓練

- ・水害・土砂災害に備えての避難訓練の実施（7月29日）
- ・火災想定での避難訓練、夜間想定訓練の実施（3月25日）

③職員配置

管理者 1名

計画作成担当者 1名（介護支援専門員・介護職員兼務）

介護職員 6名（常勤2名、非常勤4名）

〔みらい保育園〕（千葉市）

■ 事業報告概要 ■

令和2年度は適正な人員配置のもと、遊びや生活の環境を整え、一人ひとりの思いをくみとった上で共感していくという丁寧な保育を職員全員で心がけた。

子どもたちの育ちを考え、職員一人ひとりがそれぞれの得意なことを活かした保育の質の向上を目指した。感染症対策という制限のある状況の中で、日々の保育や園行事等、「子どもの育ちのためにすべきこと」「感染症対策のためにすべきこと」を見極め、子ども、保護者、地域、職員と共に育つ「共育」を実践することができた。

1. 実施状況

①保育事業

- A 通常保育事業（月～土 7時～20時実施）定員 120名（140名）
- B 一時保育 ・定期（8時～18時）定員 10名 ・不定期（8時～17時）定員 5名
- C 休日保育事業（日曜日 7時～18時）

②厨房部門

- A 食育活動（食事のマナー等）
- B 衛生管理の徹底（職員の健康管理・感染症対策）
- C アレルギー対応の徹底（アレルギー対応マニュアルを基に声掛けと事務所のチェックの徹底）

③看護部門

- A 日々の健康管理と健康指導
- B 「ほけんだより」の配布
- C 視力検査

④防災部門

毎月の防災訓練・職員への研修等

⑤年間行事 ※誕生会・防災訓練・身体測定は毎月実施

月	内容	月	内容
4月	以上児懇談会(中止)	10月	運動会、芋煮会 以上児バス遠足、ハロウィン
5月	端午の節句、内科検診 未満児給食試食懇談会(中止)、陶芸	11月	小学校との交流(中止)、内科検診 見浜園灯籠祭り JFA(夢フィールド)キッズプログラム
6月	カレーパーティー(中止)、歯科検診 ロッテマリンダンス交流(中止) 5歳児遠足(中止)	12月	造園花植え活動、クリスマス会

7月	プール開き、見浜園七夕、夕涼み会 5歳児お泊り保育(夢フィールド)	1月	年頭視越(中止)、5才児懇談会(中止) 未満児試食懇談会
8月	すいか割り	2月	節分・豆まき 卒園遠足、マラソン大会
9月	お月見	3月	ひな祭り、卒園式

2. 施設運営管理

①会議等(新型コロナウイルスの影響で開催できない会議もあり)

月	内容	月	内容
4月	定例会議(未満児・以上児・係)	10月	定例会議(未満児・以上児・係)
5月	定例会議(未満児・以上児・係)	11月	定例会議(未満児・以上児・係)
6月	定例会議(未満児・以上児・係)	12月	定例会議(未満児・以上児・係)
7月	定例会議(未満児・以上児・係)	1月	定例会議(未満児・以上児・係)
8月	定例会議(未満児・以上児・係)	2月	定例会議(未満児・以上児・係)
9月	定例会議(未満児・以上児・係)	3月	定例会議(未満児・以上児・係)

②研修等(下記を予定していたが、新型コロナウイルスの影響で中止となる。来年度はオンライン等を検討予定)

・施設内研修は、全体、クラス等にて随時

月	研修受講内容
6月	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちの育ちを支えるために 子どもの心を育てる 保育所給食の衛生について 保育園長の責務について 給食施設 栄養、衛生管理研修会
7月	<ul style="list-style-type: none"> アレルギー研修会 子どもが育つ玄米和食の取り組み
9月	<ul style="list-style-type: none"> 保育と連動した食育について 食育推進認定講座 保育と連動した小児保健について 健康づくり研修会 保育者の質の向上につながる主任保育士の役割
10月	<ul style="list-style-type: none"> 日々の保育を深めるために(以上児保育) 子どもの心に寄り添うとは 日々の保育をふかめるために(未満児保育)
11月	<ul style="list-style-type: none"> 社会的養護で育つ子どもと共に育む保育・幼児教育 地域歯科保健連絡会

	<ul style="list-style-type: none"> ・保育指針改定について ・小学校接続へ向けた幼児教育の充実とは
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・保育界の動向とこれからの保育園のあり方 ・保育所保育指針改定をふまえて～保育の言語化をする～
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・保育と連動した食育の推進を図る ・改訂保育所保育指針「解説書」研修会 ・保育者の集い 思いやりのある関係づくり
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・食の安全に関する講演・意見交換会 ・エピソード記述を学ぶ ・保育所保育園 トップセミナー

① 職員配置

園長 1名 副園長 1名 主任保育士 1名 保育士 31名（パート職員を含む）
 子育て支援員 3名（パート職員） 保育補助 2名（パート職員を含む） 看護師 1名
 栄養士 3名 調理員 2名（パート職員を含む） 用務員 1名（パート職員を含む）

■ 事業報告概要 ■

令和2年は感染症に翻弄され制約多き苦難の一年であった。人と人との交流そのものが感染リスクを高めるといった状況は介護の本質そのものを覆し、予防行動は入居者の自立支援や重度化防止対策の停滞を助長する反面のリスクを孕むこととなったが、入居者や職員の安全を担保しつつ年間スケジュールを実施するため規模を縮小しての行事を実施し入居者の心身の活性に努めた。感染対策に奔走する中で、12月に施設内で皮膚疾患の流行があり保健所等行政の指導のもと、根治と拡大防止に努め1カ月で終息するに至った。この時期の対策はコロナ蔓延防止対策にも通じ臨戦的に衛生行動を体験する機会となった。入居稼働率に関しては98%と前年を若干下回る水準で推移した。年間退所者9名に対し8名の入居を導き、次年度早々の満床を予定とし令和2年を終了した。職員配置は大きな変化なく推移し、本年実務者研修を経て職員1名が介護福祉士資格試験に合格し介護職員17名中12名が介護福祉士資格を保有することとなった。コロナ禍で職員研修の多くはオンラインへと移行したためスキルアップの機会が持てるよう積極的な活用を提案し参加を促した。喀痰吸引研修についても2名がオンラインで参加し実地を含め3名が研修を修了した。職員処遇にあっては、感染症と向き合う日々、それぞれが働き甲斐を感じ続けられるようなきめ細かな配慮が求められ、継続的な取り組みが必要となった。次年度の介護報酬改定への対応準備を含み速やかな運用が出来る体制の構築など施設努力の必要性も増大した。

<特別養護老人ホーム>

1. 実施状況

①サービス内容

○地域密着型施設サービスの策定

自立的な生活実現のため定期的な評価と見直しを行い根拠ある支援が提供できるよう努めた。

○入居者や家族の苦情対応、援助業務

面会制限中の生活の様子の報告やご家族の健康面の相談に対応。感染症への理解と共に取り組む体制を繰り返し説明した。

○食事

栄養ケア計画に従い各職連携を図り低栄養防止対策や、個々の健康増進と体調管理に努めた。

○入浴

皮膚疾患改善のため入浴回数を増やし対応、一方でゆず湯や菖蒲湯など季節感ある入浴支援を心掛けた。

○排泄

薬に頼らない排便習慣やおむつからの脱却を目標に機能改善のための支援を行った。

○その他の日常生活上の支援

在宅から施設へ生活習慣継続の実現を目指した。看取りに関する家族意向の確認を丁寧に行いターミナル期の支援についての検討を行った。

○機能訓練

専従の機能訓練指導員によるサービスを継続、感染予防対策や服用中の薬剤の影響等を視野に個別の課題に応じた訓練を実施した。

○健康管理

感染症予防対策を励行しコロナ禍において十分な診療体制を整えた。

○地域福祉活動への参画

地域ケア会議への参加 虐待、介護弱者の緊急受け入れ、高齢者雇用推進、福祉避難所開設協力。

○運営推進会議

地域のコロナ感染状況等実情を鑑み議事録報告をもって対応した。

②年間行事

月	内容	月	内容
4月	花見（ドライブ中止 施設中庭で実施）	10月	文化祭（食事イベント中止）
5月	つつじこどもの日行事（中止）	11月	運動会
6月	あやめ見学（施設内にあやめ園を設えた）	12月	クリスマス会
7月	七夕まつり	1月	初詣（中止）
8月	納涼祭（中止） 出羽の海部交流会（中止）	2月	節分祭
9月	疫病退散イベント	3月	ひな祭り

2. 施設運営管理

①施設内職員研修・会議等

月	内容	月	内容
4月	社内研修 多職種連携について 職員会議 ユニット会議	10月	社内研修 ターミナルケアの実践 職員会議 ユニット会議
5月	社内研修 感染予防 食中毒について 職員会議 ユニット会議	11月	社内研修 ユマニチュードについて 職員会議 ユニット会議
6月	社内研修 怪我をさせない作らないケア 職員会議 ユニット会議	12月	社内研修 アンガーマネジメント 職員会議 ユニット会議
7月	社内研修 ヒューマンエラーについて 職員会議 ユニット会議	1月	社内研修 接遇について 実技訓練 個人防護服着脱手順 職員会議 ユニット会議 地域ケア会議

8月	社内研修 栄養管理について 職員会議 ユニット会議	2月	社内研修 褥瘡予防について 職員会議 ユニット会議
9月	社内研修 自然な排便コントロール 職員会議 ユニット会議	3月	社内研修 オムツゼロへの取り組み 職員会議 ユニット会議

②外部研修

月	研修受講内容
令和2年 7月	新型コロナ感染症研修会（会場：千葉県教育会館 参加1名）
8月～ 10月	喀痰吸引研修（オンライン 参加2名） 喀痰吸引実地指導（自施設開催 参加3名）
9月	自立支援介護とは（オンライン 主催：太陽化学（株）参加5名） 北総近隣地域感染症講習会（旭中央病院 参加2名）
令和3年 1月	准看護師研修会（オンライン 千葉県医師会 参加3名） 介護認定調査員現任研修（オンライン 参加2名）
2月	口腔機能管理研修会（オンライン 千葉県歯科医師会 参加2名）
3月	介護報酬改定にみる排泄支援（オンライン ユニ・チャーム 参加3名） 高齢者住まい看取り研修会（オンライン 千葉県介護福祉士会 参加1名）

③防災訓練

6月23日 避難通報訓練 火災消火訓練 救急車両要請 感染予防対策のため小人数で実施
10月28日 水害避難訓練

※緊急事態宣言を受け実施規模を縮小した。消防署立ち入り検査も中止となった。

④職員配置

施設長1名（介護支援専門員と兼務） 生活相談員1名（事務員との兼務）
栄養士1名（非常勤1名） 機能訓練指導員1名（非常勤1名）
看護職員2名（常勤1名 非常勤1名） 介護職員17名（常勤13 非常勤4名）
調理員4名（常勤3名 非常勤1名） 用務員2名

3. その他

近年、虐待や介護者不在のための緊急避難的受け入れの相談が増加し地域ケア会議への出席の機会も増えている。保険者を経由しての依頼とともに医療機関や居宅介護事業所からの相談も多くあった。家族構成によりそれぞれが抱える諸問題に対峙し他職連携にて解決の糸口を探り、一人の高齢者が健全な日常生活を継続できるよう支援し続けることで信頼関係は醸成された。その先にある「竜神苑ならば」という期待感に対して施設責任を重く感じる。コロナ禍にあってもなお小さな声に耳を傾け丁寧に応えるため援助技術や知識向上に努めたい。

<収益事業 賃貸>

1. 実施状況

リハビリデイサービス ネクスト東庄への建物賃貸を継続している。昨年実施した施設入居者の希望による個別リハビリは感染予防の観点から家族の意向もあり一時中止となっているが、情報を共有し適宜アドバイスや指導を受け自施設内で訓練を継続する体制を整えた。通所から施設入居を希望するご利用者からの相談も引き続きあった。今年度は合同の避難訓練や慰問交流会が多く中止となった。経年劣化による修繕の必要性を生じている場所が数カ所認められ次年度に検討予定となった。

〔広尾苑〕（市川市）

■ 事業報告概要 ■

<特別養護老人ホーム>

平成 29 年度以降、4 年連続インフルエンザ等の利用者の感染者を一人も出さずに終える事が出来た。新型コロナウイルスが蔓延をした 1 年ではあったが、特養においては、例年通りの好調な収益で終える事が出来た。本来であれば、地域のボランティア様に数多くご来苑頂く他、外出の機会を確保するところであるが、感染症対策で制限をせざるを得ない我慢の年であった。しかし、オンライン面会や ICT 機器導入等の新しい取り組みにチャレンジが出来る年でもあった。来年度も感染対策による制限がある事と推測されるが、利用者様の QOL の向上を図る為に、各種委員会の整備及び職員の資質の向上を目指し、また、新規加算に関連する取り組みを活発化させていきたい。

<ショートステイ>

令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染対策の一環として、ショートステイの受け入れの制限を行った為、空室が目立つ一年となった。しかしながら、ロングショートは、一定数確保する事が出来た。令和 3 年度も可能な限り、利用者獲得を目指していく。

<特別養護老人ホーム、ショートステイ共通>

1. 実施状況

①年間行事

月	内容	月	内容
4 月	お花見ドライブ、茶話会（中止）	10 月	広尾防災公園お散歩
5 月	母の日写真撮影会 アコースティックギター弾き語り Live	11 月	秋のコンサート（職員バンド）
6 月	バラ園お散歩	12 月	クリスマスの飾り付け作成 広尾苑クリスマス会
7 月	七夕コンサート（職員バンド）	1 月	お正月の催し
8 月	広尾苑夏祭り（縁日や屋台等を実施）	2 月	節分豆まき
9 月	敬老会	3 月	広尾苑カフェ（洋菓子バージョン）

2. 施設管理

①職員研修

・施設内研修

月	内容	月	内容
4 月	事故ヒヤリハット報告会 褥瘡対策委員会 感染対策委員会	10 月	事故ヒヤリハット報告会 褥瘡対策委員会 事故防止委員会「誤嚥リスクを減らす

	「新型コロナウイルス感染症の施設内対策」		為に」
5月	事故ヒヤリハット報告会 褥瘡対策委員会 身体拘束虐待防止委員会 「DVD研修」「何気に使う言葉の抑制 &行動制限&スピーチロック」	11月	事故ヒヤリハット報告会 感染対策委員会 「インフルエンザ対策」
6月	事故ヒヤリハット報告会 褥瘡対策委員会 事故防止委員会「リスクの早期発見」	12月	事故ヒヤリハット報告会 褥瘡対策委員会 身体拘束・虐待防止委員会 見守り ICT 機器「arms」使い方研修
7月	事故ヒヤリハット報告会 褥瘡対策委員会 感染対策委員会「完成対策についての アンケート～排泄等におけるエプロ ンの着用について」 給食委員会「家庭で出来る食中毒予防 の6つのポイント」	1月	事故ヒヤリハット報告会 褥瘡対策委員会 身体拘束・虐待防止委員会「アンガ ーマネジメント～虐待事案グループワ ーク～」
8月	事故ヒヤリハット報告会 褥瘡対策委員会 事故防止委員会「認知症ケア～理解と 対応」	2月	事故ヒヤリハット報告会 褥瘡対策委員会 事故防止委員会「介護事故はなぜ起き てしまうのか」
9月	事故ヒヤリハット報告会 褥瘡対策委員会 身体拘束・虐待防止委員会 「広尾苑における活動方針」	3月	事故ヒヤリハット報告会 褥瘡対策委員会 感染対策委員会「新型コロナウイルス と花粉症対策」

・施設外研修

月	内容
4月	新型コロナウイルス 対策ウェブセミナー施設クラスター対策
7月	高齢者施設管理者向け研修会「施設におけるクラスター対策等」
9月	インターネットライブセミナー「便秘ネットフォーラム」
10月	令和2年度第1回「栄養（給食）職員研修」「大丈夫？災害時の食事！」オンラインセミナー 虐待を防止する為に - 要介護施設従事者に対する基礎研修 -

2月	口腔機能管理研修会（オンデマンド配信） 今日の日本における COVID-19 の実際、対策（オンデマンド配信）
3月	嚥下調整食コード2の理解を進めるオンラインセミナー

① 消防訓練

- 7月24日 日中の火災を想定。火災発生場所は1階の厨房、避難階段まで利用者を避難誘導。
10月23日 夜間帯の火災を想定。火災発生場所は1階の厨房、避難階段まで利用者を避難誘導。
3月14日 日中の火災を想定。火災発生場所は1階の厨房、避難階段まで利用者を避難誘導。

② 職員配置

施設長 1名 副施設長 1名 介護支援専門員兼相談員 1名 看護職員 4名 事務員 1名
介護員 24名 栄養士 1名 調理員 6名 用務員 2名 合計 41名

〔広尾みらい保育園〕（市川市）

■ 事業報告概要 ■

令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、市からの要請により一定期間（4月20日～5月31日）休園となり、開所後も日常の保育や行事等、通常通りに行うことが出来ずの一年となり、中止にせざるを得ない行事や、実施した行事も5歳児のみの参加となったが、各年齢の発達をふまえた上で子ども達ひとり一人の育ちを考え、丁寧に関わりながら職員ひとり一人が保育を行う事ができた。また、それぞれが担当する年齢や行事にあった研修（施設内・外）も中止になることが多く、途中からズームでの研修もあったが、日時的・保育士数的に厳しくほとんど参加させることができなかった為、今年度は個々が自主的に資料等を利用し保育士の質の向上を目指した。

一時保育事業は新型コロナウイルス感染拡大に伴い、年間を通して利用者は無し、問い合わせはあったものの特養と合築の施設の為、可能であれば利用を自粛してほしい旨伝えてきた。子育て支援センター事業では、市からの要請により閉所になることもあったものの開所出来る期間はセンター自体部屋が狭い為、利用人数に制限はあったものの、地域のニーズに応じた支援ができた。

1. 実施状況

①通常保育 月～金 7:00～20:00 土曜 7:00～18:00
基本保育時間 8:00～17:00
※延長保育時間を含む。

○一時保育 月～金 9:00～17:00

- 一時的に保育が困難（通院・通学等）な方
- 育児中のリフレッシュを必要とされる方
- 認可保育園の入園基準（概ね月64時間以上）に満たない就労の方等の理由にて児童を受け入れ。

○子育て支援センター「結」月～金 9:30～12:30 13:30～16:00

- 「子育て相談」に対するアドバイス。
- 親子で自由に遊べる（過ごせる）場の提供。
- 母親（父親）同士が自由に話し合える場の提供。
- 毎月行事（試食会・親子クッキング・製作等）の企画をし、参加利用して頂いた。

②年間行事 ※防災訓練は、毎月1回実施。

月	内容	月	内容
4月	はじめましての会	10月	芋掘遠足（5歳児） 運動会（園ホールにて5歳児のみ参加） ハロウィン（特養との交流無し・園児のみ）

5月	子どもの日のお祝い	11月	内科健診（全園児）
6月	内科健診（全園児）、歯科検診（全園児）	12月	クリスマス会（5歳児）
7月	夕涼み会（縁日ごっこに変更）	1月	もちつき会
8月		2月	節分・豆まき会（クラス毎にホールで）
9月		3月	ひなまつり、卒園式（5歳児（卒園児）のみ参加）、お別れ会

2. 施設管理

①施設内職員研修・会議等

月	内容	月	内容
4月	内部研修〔保育計画・各作業（マニュアル）・アレルギー等確認〕	10月	定例会議、内部研修（感染症について）
5月	定例会議	11月	定例会議
6月	定例会議	12月	定例会議
7月	定例会議	1月	定例会議
8月	定例会議	2月	定例会議
9月	定例会議 内部研修（総合防災対策強化講習）	3月	定例会議（1年間の総括）

②職員研修・講習

月	内容
8月	・キャリアパス研修（障害児研修） ・キャリアパス研修（乳児研修）
10月	・令和2年度 保育特別講座
11月	・令和2年度 子どもに関わる祖団窓口連絡会検討会

※リーダー会議・給食会議・以上児会議・未満児会議・クラス会議等 毎月実施

※行事ミーティング・係担当ミーティング等 不定期

※令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、会議は最低限の議題のみにし、時間短縮、内部研修もなるべく書面での形をとった。

②職員構成

園長1名 主任保育士1名 保育士10名（パートを含む）

一時保育2名（保育士1名・子育て支援員1名）

看護師1名 子育て支援センター2名（保育士2名） 栄養士2名 調理員3名（調理師2名・調理員1名） 事務員1名 用務員1名

[木更津みらい学舎] (木更津市)

■ 事業報告概要 ■

約 30 名の新一年生を迎え入れての新年度のスタート。今年度は、前年度を上回るこども園からの入所がありました。在籍児童の弟妹も多く入所するにあたり、定員枠を増やしての受け入れ体制となりました。みらい会館在籍の 3 年生以上の児童も多く、学童を必要とする家庭が増えていることがうかがえます。今後も地域のニーズに合わせ、受け入れ環境、職員の質、配置等の環境を整えていく予定です。

1. 実施状況

①事業内容

利用定員 80 名

利用料金 基本料金 13,000 円 保険・おやつ代 2,000 円

②年間行事

月	内容	月	内容
4 月	新入生歓迎会・お誕生日会	10 月	ハロウィン・お誕生日会
5 月	こどもの日の祝い・お誕生日会	11 月	お誕生日会
6 月	お誕生日会	12 月	クリスマス会・お誕生日会
7 月	プール開き・お誕生日会	1 月	お誕生日会
8 月	夏祭り 2 日間 (遠足、お泊まり代替)	2 月	節分・お誕生日会
9 月	敬老の日のお祝い・お誕生日会	3 月	ひな祭り・お誕生日会 6 年生を送る会

2. 施設管理

①施設内職員研修・会議

月	内容	月	内容
4 月	職員会議	10 月	職員会議(感染症対策等)
5 月	市内学童会議 (中止)	11 月	職員会議
6 月	学童保育所協会総会 (中止)	12 月	職員会議(感染症対策)
7 月	職員会議 (夏休みについて)	1 月	市内学童会議 (中止)
8 月	職員会議 (行事について)	2 月	職員会議(行事について)
9 月	市内学童会議 (中止)	3 月	職員会議(新年度準備)

②職員配置

運営責任者 常勤 1名

学童指導員 非常勤 3名

補助指導員 非常勤 5名

〔請西苑〕（木更津市）

■ 事業報告概要 ■

<特別養護老人ホーム>

令和2年度は、4月の入居者様の入れ替わりがありましたが、その後は安定し年稼働率は95%となりました。支出面では避難経路確保のため、建物周辺の老朽化したウッドデッキを改修し、災害時の安全を確保しました。また、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金を受け、敷地内に感染者隔離のためのユニットハウス2棟を設置し、感染防止対応を行いました。

本年は、例年行っている学童保育施設とのふれあい交流が、コロナ感染防止の為できませんでした。

課題といたしましては、安定した職員の確保を図るとともに、介護に係わる職員の認知症対応力の向上にむけ積極的に外部研修へ参加するとともに、職場内研修を充実させ職員のスキルアップを図ってまいります。

<グループホーム>

グループホームは、入院等により年稼働率は95%となりました。常に利用者やご家族等と十分に話し合うことで、利用者にとって安全で健やかな生活の場を確保し、施設利用者の出来ることの発見を職員と共に考え利用者の自信に繋がるよう努めてまいりました。また、感染症対策として職員研修や訓練の実施を進めてまいります。

<デイサービスセンター>

利用者拡大に向け取り組みましたが、年度の当初から新型コロナ感染拡大があり、利用者の確保が困難な状態になりました。ご利用者様の体調の変化等により稼働率が伸び悩みとなりましたが、地域密着型の認知症専門のデイサービスという特色を活かし、地域支援事業所等に積極的に働きかけ稼働率の向上と、より専門的で質の高い魅力のあるサービスの提供に心がけてまいります。

<特別養護老人ホーム>

1. 実施状況

①サービス内容

- 1) 入居利用者の介護計画作成
- 2) 相談・援助業務
- 3) 食事サービス
- 4) 入浴サービス
- 5) 排泄介助、整容その他日常生活の支援
- 6) 機能訓練
- 7) 健康管理
- 8) 余暇支援、買い物介助その他
- 9) 運営推進会議をおおむね3ヶ月に1回実施
- 10) 利用者に対して計画的にアクティビティを実施

②年間行事

月	内容	月	内容
4月	お花見	10月	
5月	鯉のぼり作り	11月	こども園お芋ほり見学
6月	お誕生日会 運営推進会議（書面）	12月	お誕生日会 運営推進会議（書面） クリスマス会 消火・避難訓練
7月	七夕	1月	お正月
8月	避難訓練	2月	節分行事 避難訓練
9月	敬老会 秋祭り 運営推進会議	3月	お誕生日会 運営推進会議（書面）

2. 施設管理

①職員研修

月	内容	月	内容
4月	介護における接遇	10月	高齢者に見られる皮膚疾患・病気
5月	ADL低下予防・QOLの高め方（身体機能・生活能力の維持向上）	11月	感染予防・対策・対応（ガウンテクニック）
6月	個人情報保護・法令遵守	12月	急変時・緊急時の対応について
7月	感染症・食中毒予防	1月	誤嚥発症時の対応と対策、口腔ケア
8月	非常・災害時の対応（台風・水害・地震・火災等）	2月	危険予測トレーニング ヒヤリハットの定義・提出基準
9月	身体拘束・虐待防止	3月	職場でのコミュニケーション（情報伝達・傾聴の具体的な方法）

②防災訓練

- 8月23日 昼間、地震を想定した避難訓練
- 12月13日 夜間、火災を想定した消火・避難訓練
- 2月28日 夜間、地震を想定した避難訓練

③職員配置

施設長1名 副施設長兼生活相談員1名 計画作成担当者1名 事務員2名（非常勤含む）
 介護員18名（非常勤含む） 看護師3名（非常勤含む） 機能訓練指導員1名（兼務）
 管理栄養士1名 調理員6名（非常勤含む） 用務員1名（非常勤）

<グループホーム>

1. 実施状況

①サービス内容

- 1) 認知症高齢者グループホーム介護計画の作成

- 2) 相談・援助業務
- 3) 食事サービス
- 4) 入浴サービス
- 5) 排泄介助、整容その他日常生活の支援
- 6) 機能訓練
- 7) 健康管理
- 8) 余暇支援、通院介助、買い物介助その他
- 9) 運営推進会議をおおむね3ヶ月に1回実施
- 10) 利用者に対して計画的にアクティビティを実施
- 11) 口腔ケアの実施

②年間行事

月	内容	月	内容
4月	お花見、公園散歩	10月	運動会、ハロウィン、お誕生日会
5月	鯉のぼり見学、公園散歩	11月	紅葉見学、お誕生日会
6月	あじさい見学、公園散歩、お誕生日会	12月	クリスマス会、運営推進会議 消火・避難訓練
7月	七夕会、そうめん流し	1月	初詣、お正月遊び
8月	納涼祭、花火大会、避難訓練	2月	節分行事、お誕生日会、避難訓練
9月	敬老会、お月見、家族懇談会 運営推進会議（書面）	3月	ひな祭り行事、家族懇談会 お誕生日会、運営推進会議（書面）

2. 施設管理

①職員研修

月	内容	月	内容
4月	介護における接遇	10月	高齢者に見られる皮膚疾患・病気
5月	ADL低下予防・QOLの高め方（身体機能・生活能力の維持向上）	11月	感染予防・対策・対応（ガウンテクニック）
6月	個人情報保護・法令遵守	12月	急変時・緊急時の対応について
7月	感染症・食中毒予防	1月	誤嚥発症時の対応と対策、口腔ケア
8月	非常・災害時の対応（台風・水害・地震・火災等）	2月	危険予測トレーニング ヒヤリハットの定義・提出基準
9月	身体拘束・虐待防止	3月	職場でのコミュニケーション（情報伝達・傾聴の具体的な方法）

②防災訓練

- 8月23日 昼間、地震を想定した避難訓練
- 12月13日 夜間、火災を想定した消火・避難訓練
- 2月28日 夜間、地震を想定した避難訓練

③職員配置

- ・管理者 1名（兼務）
- ・計画作成担当者 1名（兼務）
- ・介護職員（6名非常勤含む）

<デイサービスセンター>

1. 実施状況

①サービス内容

- 1) 居宅サービス計画（ケアプラン）を基本としてサービス提供
入浴サービス、健康チェック、給食サービス、レクリエーション活動、機能訓練指導
送迎サービス
- 2) 他の介護保険サービス事業者との連携
- 3) かかりつけ医等、医療事業者との連携
- 4) 通所介護計画の作成

②年間行事

月	内容	月	内容
4月	公園散策（花見）	10月	お誕生会
5月	鯉のぼり制作	11月	公園散策、芋掘り、紅葉見物
6月	ちぎり絵制作（あじさい）	12月	公園散策、クリスマス会、お誕生会 消火・避難訓練
7月	絵手紙作り	1月	
8月	お誕生会、避難訓練	2月	節分行事、公園散策（梅の花） 河津桜及び散歩、避難訓練
9月	敬老会、運営推進会議（書面）	3月	お楽しみ会、お花見・散歩 運営推進会議（書面）

2. 施設管理

①職員研修

月	内容	月	内容
4月	介護における接遇	10月	高齢者に見られる皮膚疾患・病気
5月	ADL低下予防・QOLの高め方（身体機能・生活能力の維持向上）	11月	感染予防・対策・対応（ガウンテクニック）
6月	個人情報保護・法令遵守	12月	急変時・緊急時の対応について

7月	感染症・食中毒予防	1月	誤嚥発症時の対応と対策、口腔ケア
8月	非常・災害時の対応（台風・水害・地震・火災等）	2月	危険予測トレーニング ヒヤリハットの定義・提出基準
9月	身体拘束・虐待防止	3月	職場でのコミュニケーション（情報伝達・傾聴の具体的な方法）

②防火訓練

- 8月23日 昼間、地震を想定した避難訓練
- 12月13日 夜間、火災を想定した消火・避難訓練
- 2月28日 夜間、地震を想定した避難訓練

③職員配置

- ・管理者 1名（兼務） ・生活相談員 1名
- ・介護職員 2名（非常勤） ・看護職員 1名（兼務）

■ 事業報告概要 ■

開設して7年、国が掲げる施設の多機能化を具現化した。4月に児童家庭支援センター子里を開設し、10月に一時保護専用施設蒼空ホームを開設した。

これにより、児童養護施設千葉みらい響の杜学園をプラットフォーム（センター施設）とし、サテライト的に社会的養護の関連施設の連携を強化して、あらゆる角度から子どもの実態、特性等に応じた支援をすることができた。そして社会の一員として、誰一人見捨てることなく、働いて健全に社会生活を送れる人を育成するという方向性が明確になった。

コロナ渦ではあったが、感染対策を徹底することで行事等、子どもたちの楽しみにしていることを工夫しながら行ってきた。感染者を一人も出すことなく年度を終えることができた。

1. 実施状況

(1) 入所児の受け入れ

- ・入所理由、家庭状況等の理解
- ・生活の仕方、決まりを教える
- ・施設での生活の意味について年齢に応じて理解させる
- ・子ども同士で集団にとけ込めるよう配慮する
- ・指導員、保育士との関係づけ

(2) 退所児の準備支援と家庭調査

- ・家庭、親の調整（面会、文通、諸機関を通じて）
- ・自分の将来について、子どもなりに理解させる
- ・家庭復帰、進路指導

(3) 子どもの発達に有効な生活環境を作る

- ・環境整備
- ・楽しい雰囲気
- ・指導員、保育士、子ども同士の和やかな人間関係

(4) 問題を持つ子の支援

- ・問題の捉え方、原因の理解
- ・具体的指導の計画、実施
- ・個別化と集団

(5) 対外諸機関及び社会資源の活用と相互協力

- ・児童相談所、福祉事務所、市、町、学校、地域、他諸機関との連絡や協力
- ・社会資源の活用
- ・ボランティア受け入れ、活用
- ・PTA、授業参観、子ども会等への参加
- ・子ども同士の交流（遊び、行事、招待等）

①年間行事

月	内容	月	内容
4月	入学・進級、進学を祝う会、 着任式、お誕生日会	10月	秋の寮外出、ハロウィン、川戸地区 スポーツ祭、お誕生日会
5月	春の全体外出、お誕生日会	11月	芋掘り、七五三、響魂祭（学園祭） お誕生日会
6月	児童健康診断、お誕生日会	12月	クリスマス会、大掃除、餅つき お誕生日会
7月	七夕の会、お誕生日会	1月	初詣、お誕生日会
8月	千児協・響の杜球技大会、キャンプ、 夏祭り、プール、小・中学校連絡会議 お誕生日会	2月	節分、千児協マラソン大会 健康診断、お誕生日会
9月	お月見、お誕生日会	3月	ひな祭り、響の杜駅伝大会 巣立ちの会、お誕生日会

2. 施設管理

①職員研修・会議等

月	内容	月	内容
4月	職員会議 理念・基本方針、事業計画について	10月	職員会議 発達障害について
5月	職員会議 安全・安心対策について	11月	職員会議 グループワークトレーニング
6月	職員会議 被措置児童虐待対応について	12月	職員会議 里親制度について
7月	職員会議 自立支援プログラムについて	1月	職員会議 公文式学習の成果について
8月	職員会議 他施設との交換研修	2月	職員会議 集団遊びについて
9月	職員会議 児童相談所の業務について	3月	職員会議 今年度の総括

②防災計画

- ・毎月、避難訓練を行う。
- ・年1回、消防署員の指導のもと消火訓練を行う。

③職員配置

- ・施設長1名
- ・副園長1名
- ・事務員1名
- ・主任児童指導員1名

- ・家庭支援専門相談員 2 名
- ・里親支援専門相談員 1 名
- ・個別対応職員 1 名
- ・心理療法士 1 名
- ・職業指導員 1 名
- ・調理員 4 名
- ・嘱託医 1 名
- ・特別指導員 1 名
- ・児童指導員・保育士 25 名

〔認定こども園木更津みらい〕（木更津市）

■ 事業報告概要 ■

コロナ禍の中ではあったが、園と保護者が共に協力し、子どもひとり一人の育ちを大切にする『共育』の考え方を推進。健康管理や家庭での過ごし方等も園だより、クラスだよりを通して発信したり、室内の衛生管理や職員の体調管理を徹底したりと、健康で文化的な毎日を過ごすことができた。保護者アンケートからも「消毒等が徹底しているので安心して預けることができる」等、評価を頂いた。前年度からの補助金で園児の登降園管理アプリを導入。それと合わせて玄関の開閉も同じカードがカギの代わりとなる。日中必ず玄関は施錠している状態となり、不審者対応や子どもの飛び出し等未然に防ぐことができた。隣接する土地の購入もでき、手狭な園庭を改善改修する足掛かりとなった。

保育教諭の質の向上の為、キャリアアップ研修、新人研修、地区研修会等に参加の予定がコロナの状況でなくなってしまうこともあったが、参加できる講習には積極的に参加した。子どもと保育者とが主体的に共感的に保育を進めていくように、保育の P（計画）D（実践）C（振り返り）A（子ども理解）を基本として取り組んだ。

隣接する請西苑やみらい学舎とはコロナ禍の影響で一緒に行事をする事はなかったが、日々の保育でお互いを感じ、思いやりを持って過ごすことができた。

1. 実施状況

①サービス内容（開園時間：日曜・祝日ならびに年末年始休園）

支給認定区分		実施年齢	保育の必要性	利用時間	延長保育等
1号認定	教育標準時間	3～5歳	なし	9:00～13:00	朝) 7:00～9:00
					夕) 13:00～19:00
2号認定	保育短時間		あり	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00
	保育標準時間				夕) 17:00～19:00
3号認定	保育短時間	0～2歳	あり	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00
	保育標準時間				夕) 17:00～19:00
				7:00～18:00	夕) 18:00～19:00

②地域子育て事業

- ・園庭開放 第3水曜日 10:00～11:30
- ・教育相談 毎週水曜日 13:30～15:30 （要予約:毎回3組まで）

③厨房部門

- ・完全給食の提供 月曜～土曜（昼食・午前午後のおやつ提供）
- ・行事食の提供 季節、園内行事に合わせて
- ・食育の実践 栽培から調理までのクッキング保育の実践、0歳児から生涯にわたって豊かな食生活が送れるよう指導実施

- ・アレルギー児等対応管理の徹底 アレルギー児会議にて全職員に状況の周知徹底
- ・衛生管理の徹底 清掃・点検の遂行 厨房職員以外の厨房内立ち入り禁止

④衛生部門

- ・職員 定期健康診断の実施・インフルエンザ予防接種実施・検便
衛生についての研修実施・心肺蘇生法の実施
- ・児童 内科健診・歯科検診の実施・身体測定の実施
手洗い・うがい・歯磨き・鼻かみ・休息等の健康管理指導実施
保護者へ保健だよりを通じて、周知連絡・状況報告

⑤防災部門

- ・防火管理組織の徹底
- ・安全保育の徹底 地震・火事・不審者対応避難訓練（毎月1回）実施
- ・防災備品等の管理 防災用品・非常食の点検管理実施 避難経路の確認整備実施
- ・保護者対応 メールでの非常時情報発信、園児引渡しカード、引き渡し訓練の実施

⑥年間行事

毎月実施：お誕生会・避難訓練・身体測定

月	内容	月	内容
4月	歓迎の集い（中止）	10月	ハロウィン（町のパレード中止）、内科・歯科検診、市巡回相談、3歳児4歳児遠足（遠足中止）、特別保育
5月	こどもの日集会 内科健診・歯磨き指導	11月	芋掘り、七五三集会、焼き芋大会 入園受付
6月	試食懇談会保育参観（中止） 市巡回相談、年長組言語調査	12月	クリスマス会、餅つき大会 生活発表会、引き渡し訓練（中止）
7月	夕涼み七夕会（保護者参加なし） プール開き	1月	お正月の会、おやつ試食会、懇談会、 保育参観（中止）
8月	すいかわり、お泊り保育（中止） 年長児特別保育	2月	豆まき、市巡回相談 入園説明会、5歳児交通安全教室
9月	敬老の日集会（請西苑との交流プレゼントのみ）、運動会（保護者参加なし）	3月	ひな祭り集会、進級を喜ぶ会、5歳児卒園遠足（中止）、卒園式、特別保育

2. 施設管理

①職員研修・会議等・会議等

職員会議・給食・アレルギー児会議 毎月1回

リーダー会議・未満・以上児会議・クラス会議・給食会議 随時必要に応じて

②研修等

月	内容	月	内容
4月	○君津支会総会（中止） ○児童虐待対策の緊急対策研修（Zoom） ●リーダー会議①② ●巡回指導考察会議	10月	○千葉県教育委員会初任者研修⑨ ○君津支会給食研修会 ●リーダー会議⑦ ●園外保育研修（高森町立保育事故検証報告を受けて）
5月	○木更津市保育協議会総会・全体研修会（中止） ○千葉県教育委員会初任者研修①② ○君津支会研修会（中止） ○管内保育所・幼稚園栄養業務連絡会 ●園内保育研修・栽培計画食育研修	11月	○君津支会主任保育士研修会 ○木更津市保育協議会調理実習 ○キャリアアップ研修 ●リーダー会議⑧
6月	○木更津市保育協議会保育内容研修 ●肺蘇生法研修会①②（中止） ○君津支会研修会 ●リーダー会議③ ○給食施設管理者従事研修会 ○キャリアアップ研修 ●園外保育研修（虐待防止について）	12月	●千葉県保育園振興大会・研修会（Zoom） ●リーダー会議⑨ ●子どもの主体的活動をどう進めていくかを考える
7月	○千葉県教育委員会初任者研修④（Zoom） ○キャリアアップ研修 ●リーダー会議④ ●警察官立ち合い不審者対応訓練	1月	○千葉県教育委員会初任者研修⑩（中止） ○君津支会施設長研修会 ●リーダー会議⑩
8月	●リーダー会議⑤ ○キャリアアップ研修	2月	○全国認定こども園協会千葉支部研修会 ●リーダー会議⑪ ●新任研修を終えて報告会
9月	●リーダー会議⑥ ○木更津市保育協議会実技研修 ●文章取り扱い規定について	3月	●1年の反省会と次年度スロガン決定 ●各種研修を終えての報告と反省 ●リーダー会議⑫

○外部研修 ●園内研修

③職員配置

- ・園長 1 名 ・副園長 1 名 ・主幹保育教諭 1 名 ・保育教諭 16 名（パート職員含む）
- ・保育補助 1 名 ・栄養士 2 名 ・調理員 3 名 ・事務保育職員 1 名 ・用務員 1 名
- ・特別教育講師 3 名 ・園医 1 名 ・園歯科医師 1 名 ・園薬剤師 1 名

〔未来の杜〕（千葉市）

■ 事業報告概要 ■

今年度は2名が高校を無事卒業でき1名は就職、1名は美容専門学校に進学した。また一人暮らしをはじめた利用者や、家庭復帰した利用者もいたが退所後の相談援助はアフターケアができていた。コロナ禍の影響で利用者はアルバイトが減り収入減で影響するケースもあったが、ホーム料を免除し利用者の金銭負担を軽減させた。

退所者がホームに来た際に、現利用者に向けて社会に出てからのアドバイスなどをしてくれる良い姿も見られた。来年度も社会的養護が必要な子ども達の居場所として機能し、安心して暮らせる温かい家にしていきたい。

1. 実施状況

(1) 入所児の受け入れ

- ・入所理由、家庭状況等の理解
- ・一人暮らしに向けた生活の仕方、決まりを教える
- ・就労支援と就学支援
- ・金銭管理、貯金
- ・職員との関係作り

(2) 退所児のアフターケア

- ・関係機関との連携
- ・退所児からの相談や家庭訪問

(3) 利用者の安心した生活環境を作る

- ・環境整備
- ・家庭菜園
- ・温かい雰囲気
- ・地域との連携
- ・利用者同士の和やかな人間関係

(4) 対外諸機関及び社会資源の活用と相互協力

- ・児童相談所、福祉事務所、市、町、学校、地域、他諸機関との連絡や協力

①年間行事

月	内容	月	内容
4月	入学・進級を祝う会、	10月	ハロウィン
5月	お誕生日会	11月	お誕生日会
6月	お誕生日会、健康診断	12月	クリスマス会、大掃除
7月	七夕	1月	初詣、お誕生日会、健康診断
8月	お誕生日会	2月	節分
9月	お誕生日会	3月	ひな祭り

2. 施設管理

①職員配置

- ・指導員2名　・補助員1名　・統括支援者（千葉みらい響の杜学園施設長）

②施設内研修

- ・利用者の権利、虐待の防止のための研修を実施する。
- ・千葉みらい響の杜学園の職員研修に参加する。

③防災計画

消火器等の消火用具、非常口その他災害に必要な設備を設けるとともに、非常災害に関する具体的な計画を立て、これに対する不断の注意と定期的に避難・救出その他必要な訓練を行う。

④修繕計画

3年ごとに建物の修繕を行う。

⑤苦情解決体制

- ・利用者等からの苦情に迅速かつ適切に対応するために、苦情を受け付けるための窓口を設置する。
- ・苦情の公正な解決を図るために、苦情の解決に当たって、職員以外の者を関与させるものとする。

〔子里〕（千葉市）

■ 事業報告概要 ■

開設1年目。コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言などの影響から、年度のスタートは積極的な活動を行うことが出来なかった。しかし、適応指導教室が教育委員会からフリースクール等として認められたことや、子育て短期支援事業に力を入れたことにより、利用者からの需要が高まり、後期には対応件数が月100件を超えるようになった。年度末には児童相談所からの指導委託の依頼もあった。

既存の支援機関だけでは対応が出来なかった家庭にも、子里が出来たことにより、支援が届くこともあった。まだまだ存在や役割が広くは周知されていないため、来年度は積極的に活動していきたい。

○相談実人数 新規 110 継続 108

○対応件数合計 1071 件

相談延件数 605

市町村の求めに応ずる事業 24 里親等への支援 34 関係機関との連絡調整 408

1. 実施状況

(1) 様々な種類の相談に応じる

不登校や学校不適応、発達障害疑い、養育困難など、幅広い相談に応じている。既存の支援機関では対応が行き詰ってしまっている家庭に対し、新たな選択肢を提案出来たのではないかと考えている。土日祝も対応し、すぐに相談に結びつけていることが、利用者や他の支援者のニーズに応えられていると感じている。

(2) 適切なアセスメントと心理的アプローチを行う

相談を受けてから、心理検査を行い、見立てを立て、フィードバックをするまでが1か月以内である。今、学校で困っていることに対して、対応策を考えることが出来た。

(3) 里親・ファミリーホームとつながる

未委託里親や養子縁組家庭など、対象を絞ったサロンを開催した。コロナの影響もあり、積極的に宣伝をすることが出来なかったため、実際にニーズがあるのかを来年度も引き続き確認していきたい。本体施設から措置変更になった子どもがいる里親家庭への訪問を継続して行っている。

(4) スーパーバイズ、コンサルテーションを提供する

まだ周知されていないのが現状である。まずは、センターとして何が出来るのかを関係機関に伝えていく。そして、依頼があった場合はそれに応え、実績を上げることで信頼関係を築いていく。

(5) 独自の取り組み

①不登校の子どものための適応指導教室（フリースクール）

小学生3名、中学生1名が利用した。学校と連携を取り、出席扱いとしてもらっている。月に数回の頻度で相談の連絡もある。

②学習が遅れている子どものための学習支援

小学生1名が利用した。無料学習塾として登録し、市のホームページに掲載してもらっている。問い合わせは多いが、実際につながるまでには至らずにいる。送迎に課題がある家庭も多いため、柔軟に対応出来る体制を整えていく。

③放課後の居場所作り

コロナの影響もあり積極的に宣伝が出来なかったため、来年度は力を入れていく。

④育児疲れや出産のためのショートステイの受け入れ強化

緊急事態宣言により事業を停止した施設がある中、そのような状況だからこそ必要としている家庭があると思い、継続して行った。出産のための長期の利用や、4人きょうだい、一時保護から家庭復帰したケースなど、出来る範囲での受け入れを行った。

⑤夜間子どもだけで留守番をさせないためのトワイライトステイの受け入れ強化

1家庭が利用した。相談を受ける中で、ニーズがあることを確認している。しかし、現在の体制では1家庭が限界であり、十分に支援を行うための制度改革が必要と思われる。

①年間行事

月	内容	月	内容
4月	職員会議・職員研修（響の杜と合同）	10月	職員会議・職員研修（響の杜と合同）
5月	職員会議・職員研修（響の杜と合同）	11月	職員会議・職員研修（響の杜と合同）
6月	職員会議・職員研修（響の杜と合同）	12月	職員会議・職員研修（響の杜と合同）
7月	職員会議・職員研修（響の杜と合同）	1月	職員会議・職員研修（響の杜と合同）
8月	職員会議・職員研修（響の杜と合同）	2月	職員会議・職員研修（響の杜と合同）
9月	職員会議・職員研修（響の杜と合同）	3月	職員会議・職員研修（響の杜と合同）

2. 施設管理

①職員配置

・センター長1名　・心理療法士1名　・相談員2名

②防災計画

千葉みらい響の杜学園の計画に則って行った。